

第 35 回例会 2015.4.6-2015.4.12 [ 会長挨拶 ]

会長: 東 岳也

みなさん、こんにちは。2730 ジャパンカレントロータリーEクラブ第 35 回例会を開催いたします。

幹事報告にも掲載されておりますが、来月には地区研修協議会が開催されます。資料については皆様のお手元にメールにて配信されておりますが、この研修は次年度に役員になるための研修であり、今回は特に分科会が7つに分かれるように計画がされているようであります。

私たちのクラブの特色の一つとして、会員が遠く離れていることもあります。なるべく多くの会員に参加をしていただき、みなさんで分担して行くことができない参加者の分をカバーしていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

さて、4月はロータリーの特別月間は「雑誌月間」となっています。

私たちロータリアンはクラブ定款第 14 条にあるように、会員身分を保持する限り RI の機関雑誌、または RI 理事会が承認する地域雑誌を購読する義務が課せられており、日本では「ロータリーの友」がこの地域雑誌にあたり、世界で約 30 の地域雑誌が発行されております。

この、ロータリーの友は 1952 年 4 月に第 60 区の大会が開催され、新年度から日本の地区を東日本と西日本の二つに分割されることが決定されたことにもない、この地区大会で二つの地区共通の雑誌を発行することが決定しております。

これまで共に活動してきた日本のロータリアンが分割されてからも緊密に連絡を取り合い、情報を共有するための機関雑誌として企画されたものであります。

この地域雑誌には[The Rotarian]に掲載された記事の中から、指定された記事を掲載する義務もあり、ロータリーの友ではタイトル周辺部・目次に[RI]のロゴが入れられており、横組み記事は RI 指定記事で、特別月間の特集など、mロータリーの地域雑誌としての公式的な記事が中心であり、縦組み記事は、日本のロータリアンのコミュニケーションの架け橋となる投稿記事が中心となっております。

皆さんにおかれましても、少しでもロータリーが発行する雑誌に興味をお持ちいただき、購読していただけたらと思います。

よろしくお願いいたします。